

クラウド実践テーマ：顧客満足度の向上、従業員満足度の向上、業務効率の改善

業種：運輸業・郵便業（倉庫業・運送業）

企業名：麒麟倉庫株式会社（広島県広島市）

【従業員数：259名】

クラウド実践により社内稟議、給与などのバックオフィス業務をペーパーレス化

## 1 経営課題

・印刷費用等の削減、稟議書等の管理・保管の効率化といった費用面や工数面のコストを削減するため、ペーパーレス化を推進する。

・業務日報・業務進捗・会議記録等を一元的に管理することで、管理職による状況確認や各社員による必要情報へのアクセスを容易にし、情報共有の速度や正確性を向上する。

## 2 クラウド実践による課題解決

・社内稟議書の作成・回覧・決裁までを全ての処理、従業員のマイナンバー情報の管理をオンライン上で行いペーパーレス化を実現した。

・従業員別のアカウントをクラウド上に作成してそこに給与明細等を毎月アップすることで、給与明細の電子化を推進した。

・クラウドを利用し、業務日報・業務進捗・会議記録等を管理するようにした

## 3 導入したクラウドサービス（導入期間：6年10ヶ月）

・株式会社ネオジャパン desknet's neo

・Evernote Corporation Evernote

・株式会社 OBC 給与明細電子化クラウド、マイナンバークラウド

## 4 課題解決に向けた組織運営

・異なる業務の担当者同士の協力による推進運営（インフラ担当と給与担当の協力等）

・地元 IT パートナー（リコー・ジャパン株式会社）のサポートによるスムーズな導入

## 5 実践事例の成果

・稟議書の完全ペーパーレス化について、作成・回覧・決裁・管理に伴う工数を大幅に削減できた。また、紙ベースのままであれば発生していた印刷コストや保管コストを削減できた。

・マイナンバーのクラウド管理について、安全性の担保されたクラウド上に情報を保存し、紙媒体を破棄することで、管理にかかるスペースや工数を削減することができた。

・給与明細電子化クラウドについて、印刷・封入・配布に工数が発生していたが、これを大幅に削減することができた。

・業務進捗の一元管理について、情報共有の速度が向上したとともに、各社員の報告の質が向上するという育成面での効果を得ることもできた。